

平成25年度当初予算など25議案を可決

一般会計 138 億 200 万円 / 特別会計 91 億 4,812 万円 / 水道事業会計 13 億 8,302 万円



出荷を待つ富里スイカ（産地維持のため「すいかの里生産支援事業」を継続）

3 月定例会は、2 月 21 日から始まり、3 月 18 日まで二六日間の会期で開かれました。市長から、平成 25 年度一般会計予算、各特別会計予算、水道事業会計の当初予算をはじめ、議案二四件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。

また、発議案が一件提出され、原案どおり可決しました。

一般質問は三会派の代表から会派代表質問が、個人質問は八人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

平成25年度予算から

高齢者地域コミュニティ形成事業

市内に住所を有する高齢者に対して、孤立を防ぎ、心身の健康を保持し、住み慣れた地域で安心して日常生活が営めるよう、地域コミュニティの形成に向けた事業を行う。敬老会については各地域において自主運営される。

【一、四四九万円】

新保健センター等建設事業

現施設は老朽化が著しく、バリアフリーにも対応していないことから、新保健センターを建設する。平成 25 年度は施設の実設計業務及び地質調査業務を実施する。

【四、三八二万円】

旧岩崎久彌末廣別邸保存活用事業

重要な歴史資源である旧岩崎久彌末廣別邸の保存と公開活用を図るため、文化財的価値の高い建物の修復計画の策定及び敷地整備を実施する。

【四、七八六万円】

学校給食センター施設統合事業

老朽化した学校給食センターの第一、第二の両調理場の施設統合を伴う改築を行う。平成 26 年 9 月の稼働を目指す。

【二、一三二万円】

防災行政無線整備事業

東日本大震災のような災害時や緊急時の音声による情報伝達手段である防災行政無線の整備を実施する。

① デジタル対応の屋外子局七基を新規整備
② デジタル波が届きにくい地域のための電波を再送信する子局を一基設置

【四、〇〇六万円】

公共交通機関推進事業

平成 24 年度に策定した富里市支線交通運行計画に基づき、現行の交通体系の課題や市民の移動ニーズから鉄道駅等への乗り継ぎしやすい向上や主要な商業施設への連絡を主体とした実証運行を実施し、平成 26 年 10 月からの本格運行を目指す。

【三、〇一六万円】



庁舎施設改修事業

本庁舎の耐震基準を満たすべく実施する補強工事のための診断及び設計委託並びに、工事時における事務室を確保するための仮庁舎の改修工事。また、本庁舎のバリアフリー化に伴うエレベーター設置工事のための設計委託を行う。

【二、六五七万円】

※表示単位未満四捨五入

議会の動き

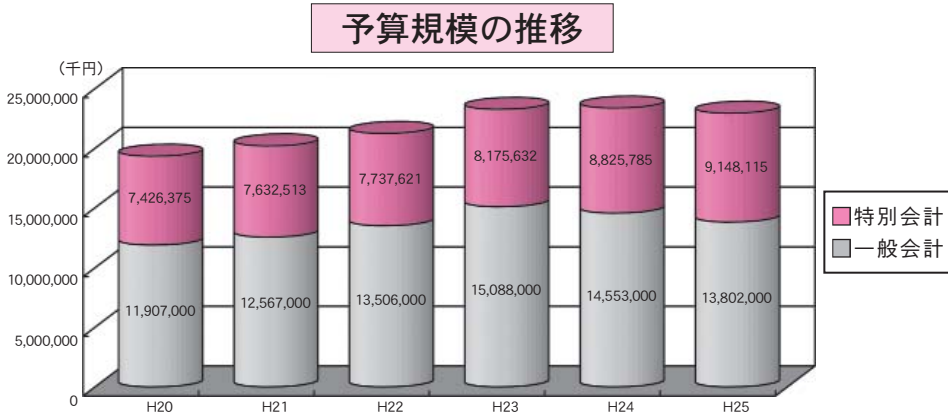
2月21日	◎開会	◎請願の件 委員会付託
	◎議案第一号から第二三号 まで 説明	◎発議案第一号 説明・質疑・討論・採決
	◎一般質問（代表三人）	3月1日、4、5、6日
2月22日（27日、3月5、18日）	◇新保健センター等建設特別委員会	◇決算審査特別委員会
	◇総務建設常任委員会	3月8日
2月25日	◎一般質問（個人三人）	◇文教厚生常任委員会
	◎議案第一号 質疑・予算審査特別委員会設置・同委員会付託	3月12日
	◎議案第二四号 説明	◇議会改革特別委員会
2月26日	◎一般質問（個人三人）	3月18日
2月27日	◎一般質問（個人二人）	◎議案第一号から第二四号 まで 委員長報告・質疑・討論・採決
	◎議案第二号から第二四号 まで 質疑・委員会付託	◎総務建設常任委員会の閉会中の継続審査の件
		◎閉会

3月定例会の議案と議決結果			付託委員会	結果	市民クラブ										公明党			とみの風			無会派			賛成	反対
総務＝総務建設常任委員会　文教＝文教厚生常任委員会　予算＝予算審査特別委員会					岡野耕平	田口勝一	戸村喜一郎	原清一	鈴木英吉	高橋益枝	猪狩一郎	栗原恒治	佐藤繁夫	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	五十嵐博文	井上康	高橋祐子	窪田優	櫻井優好	柏崎のり子			
全＝賛成全員　多＝賛成多数　否＝賛成少数　継＝閉会中の継続審査																									
○＝賛成　×＝反対　退＝退席　欠＝欠席																									
【継】＝前定例会以前からの継続案件																									
※猪狩一郎議員は議長のため採決に加わっていません。																									
議案番号	件名																								
市長提出議案																									
議案第 1 号	平成２５年度富里市一般会計予算	予算	多	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	15	1		
議案第 2 号	平成２５年度富里市国民健康保険特別会計予算	文教	多	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	15	1		
議案第 3 号	平成２５年度富里市下水道事業特別会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 4 号	平成２５年度富里市介護保険特別会計予算	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 5 号	平成２５年度富里市後期高齢者医療特別会計予算	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 6 号	平成２５年度富里市公共用地取得事業特別会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 7 号	平成２５年度富里市水道事業会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 8 号	富里市障害者自立支援認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第 9 号	富里市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	15	1		
議案第10号	富里市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	文教	多	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	15	1		
議案第11号	富里市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第12号	富里市新型インフルエンザ等対策本部に関する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第13号	富里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第14号	富里市小規模水道条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第15号	富里市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第16号	富里市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第17号	富里市道路線の認定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第18号	平成２４年度富里市一般会計補正予算（第５号）	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第19号	平成２４年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第20号	平成２４年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第３号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第21号	平成２４年度富里市介護保険特別会計補正予算（第２号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第22号	平成２４年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第23号	平成２４年度富里市水道事業会計補正予算（第３号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0		
議案第24号	負担付き寄附について	総務	多	○	○	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	15	1		
議員提出議案																									
発議案第1号	富里市議会政務活動費の交付に関する条例の制定について	－	多	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	16	1		
請願																									
請願第 8 号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願	総務	継	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		

議 案 の 内 容

3月定例会

議 案 1～7	平成25年度各会計当初予算 ※金額等詳細はP3に掲載	議 案 20	歳入歳出それぞれ1,830万6千円を減額し、総額を7億2,878万1千円とするもの
議 案 8～12	国等の上位法令が改正されたことにより、条例の制定及び改正を行うもの	議 案 21	歳入歳出それぞれ1億4,008万3千円を減額し、総額を19億1,708万7千円とするもの
議 案 13	最近の金融情勢や経済状況を踏まえ、市内の中小企業者等に対する融資制度を拡充するもの	議 案 22	歳入歳出それぞれ814万1千円を減額し、総額を2億4,616万4千円とするもの
議 案 14～16	国等の上位法令が改正されたことにより、条例の制定及び改正を行うもの	議 案 23	収益的収支として水道事業収益を1,787万円増額、水道事業費用を348万4千円増額、資本的収支として資本的収入を770万円減額するもの
議 案 17	開発行為により道路整備された道路2路線を認定しようとするもの	議 案 24	平成25年2月22日付で、三菱地所株式会社から寄附申出のあった財産について、地方自治法第96条第1項第9号の規定により議会の議決を求めるもの
議 案 18	歳入歳出それぞれ3,191万3千円を増額し、総額を152億1,763万2千円とするもの	発議案 1	国等の上位法令が改正されたことにより、政務調査費の名称が政務活動費に、交付目的を議員の調査研究その他の活動に資するために改め、経費の範囲を条例で定めることとされたことから新たに条例を定めるもの
議 案 19	歳入歳出それぞれ4,148万4千円を減額し、総額を59億6,017万3千円とするもの		



平成25年度富里市一般会計予算は、総額一三八億二〇〇万円で前年度比五・二％の減です。

以下、審査の経過と結果についてご報告いたします。

平成25年度富里市一般会計予算について、四日間にわたり、議場にて、「総括・総務関係」、「健康福祉・環境関係」、「教育委員会関係」、「市民経済・都市建設関係」について、市長、副市長、教育長及び関係部課等の長、出席のもと慎重に審査を行いました。

予算審査特別委員会
委員長 窪田 優

平成25年度予算の主な特徴として、

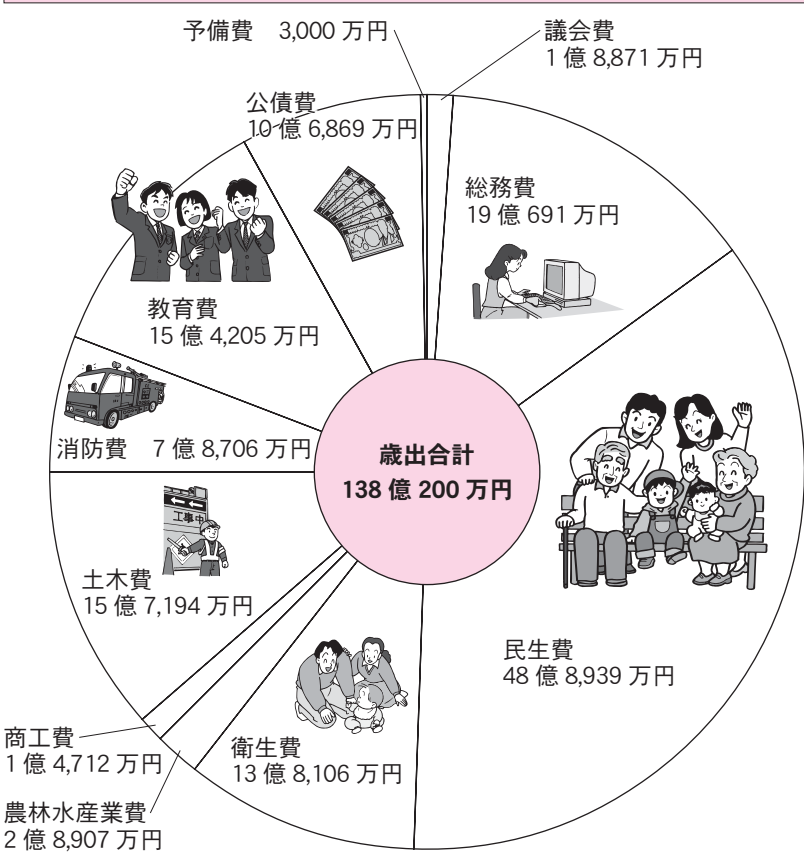
歳入について、
市税は、法人市民税、軽自動車税、たばこ税は増加を見込みましたが、景気低迷などによる個人所得の落ち込みによる個人市民税の減収、また、地価の下落などによる固定資産税の減収などがあり、全体では前年度比一億七〇四万円、一・九％の減。

歳出について、
人件費では、介護保険関係職員の給与及び共済費を一般会計から特別会計に移行したことに伴い、全体で一億四、七七九万二、〇〇〇円、三・七％の減。

物件費では、緊急雇用創出事業補助金を活用した事業として、家屋評価業務委託料、観光PR用DVD及びガイドブック作成委託料、別邸環境整備業務委託料など一億二、〇六九万八、〇〇〇円を計上。

普通建設事業費は、全体では前年度比五〇・三％の減となりましたが、充当する一般財源については、前年度比一億三、〇四七万二、〇〇〇円、三二・二％増となっております。

平成25年度一般会計 (表示単位未満四捨五入)



- 主な新規事業につきましては、
- ・庁舎耐震強化及びバリアフリー化の推進のための庁舎施設改修事業。
 - ・公共交通機関推進事業として、さとバス及びデマンド交通の実証運行。
 - ・地域防災計画修正事業。
 - ・高齢者地域コミュニティ形成事業。
 - ・後期高齢者人間ドック助成事業。
 - ・健康増進計画策定事業、未熟児養育医療給付事業。
 - ・旧岩崎久彌末廣別邸保存活用事業などです。

- 質疑について、
- ・各委員から、多岐にわたる質疑等がありましたが、ここでは、意見・要望のありました何点かについて申し上げ、報告いたします。
 - ・広報紙をコンビニ等で市民に配布できるように検討された。
 - ・消防団分団機庫の防犯対策については、整備の充実を検討された。
 - ・葉山保育園の駐車場交通誘導警備については、状況を把握し今後の改善策を検討された。
 - ・健康増進計画の策定にあたっては、関係する他の計画との

- 整合性を図り、作成されたい。
- ・高齢者の見守りについて、緊急通報装置等、万全の体制になるよう検討されたい。
 - ・学童クラブの指導員については、研修の充実と障害児を受け入れた場合の対策を十分に配慮されたい。
 - ・旧岩崎久彌末廣別邸の保存修理基本計画策定業務については、歴史的に重要なものであることから、その専門性や特殊性を考慮した発注形態となるよう検討されたい。
 - ・防災行政無線の難聴地域が解消されるよう、早期の整備を検討されたい。また、難聴地域に防災メールの登録を推進するよう努められたい。
 - ・市道〇一〇〇八号線について、開通後の交通安全を確保するため、予算を有効に使い万全を期するよう図られたい。
 - ・防犯指導員について、後継者対策を検討されたい。
 - ・商店会の街路灯や防犯灯のLED化については、行政全体で取り組み、推進されたい。
 - ・新規就農者を増加させるために、新規就農総合支援事業青年就農給付金のさらなる広報を検討されたい。

各会計当初予算 (単位: 千円、%)

会 計	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	13,802,000	60.1	14,553,000	62.2	▲751,000	▲5.2
特別会計						
国民健康保険特別会計	5,934,008	25.9	5,769,138	24.7	164,870	2.9
下水道事業特別会計	832,696	3.6	727,348	3.1	105,348	14.5
介護保険特別会計	2,129,450	9.3	1,951,688	8.3	177,762	9.1
後期高齢者医療特別会計	250,741	1.1	252,228	1.1	▲1,487	▲0.6
公共用地取得事業特別会計	1,220	0.0	125,383	0.5	▲124,163	▲99.0
企業会計						
水道事業会計	1,383,019	—	1,301,092	—	81,927	6.3

以上、四日間にわたる真剣な質疑応答が終了し、採決の結果、議案第一号 平成25年度富里市一般会計予算は、賛成多数にて、原案のとおり可決されるべきものと決定しました。

最後に、執行部におかれては、審査を通じて出された数多くの議論や意見を真摯に受けとめ、平成25年度の市政運営に当たっては、限られた予算をより効果的に執行されるよう、要望いたします。予算審査特別委員会の審査報告といたします。

常任委員会の審査から

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された議案一二件について慎重に審査を行いました。主な議案について報告いたします。

議案第三号、平成25年度富里市下水道事業特別会計予算の歳入について委員から、使用料に関し、例年伸びていないが、全体の整備率と照らし合わせた場合の見解はとの質疑に、節水型のトイレや洗濯機の普及により、水の使用自体が伸びていない状況だが、今後、市街化調整区域等を取り込みながら利用率がふえるよう整備していきたいとの説明でした。

議案第一三号、富里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について委員から、限度額の拡大だけでなく、利用促進のため貸付条件の弾力的な運用についての意見に、検討を行っていきたいとのことでした。

議案第一六号、富里市道に係る移動等円滑化のために必

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案一二件について、慎重に審査を行いました。主な議案について報告いたします。

議案第二号、平成25年度富里市国民健康保険特別会計予算について、一般被保険者高額療養費負担事業の積算根拠について質疑があり、想定ほど伸びがないという実態から、平成24年度決算見込み額の四パーセント増で計上したとの説明でした。

議案第五号、平成25年度富里市後期高齢者医療特別会計予算について、普通徴収保険料の滞納繰越の要因は、との質疑があり、年金受給者の方がほとんどの中で、不動産取引によって所得が発生したが、手元にお金が入らずに納付に至らないという方がふえていることが考えられるとの説明でした。

議案第一〇号、富里市指定地域密着型介護予防サービス

要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について委員から、本市における考え方についての質疑に、現状では特定道路に指定されることはないとの説明でした。

議案第一八号、平成24年度富里市一般会計補正予算（第五号）について委員から、道路維持補修事業の増額に関し、路面性状調査の内容として劣化率まで求めるのか、また、計画的維持管理の資料として活用できるかとの質疑に、劣化率までは求めないが、計画的修繕の資料となり得るとの説明でした。

議案第二四号、負担付き寄附について委員から、隣接する交差点の改良についての質疑に、土地利用等が決定した段階で、警察との協議などで指摘があれば、あわせて検討するとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は可決しました。

（委員長 布川好夫）

の事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について、対象となるグループホームは、スプリングラー等の整備など条例に適した施設となっているのか、との質疑があり、すでに整備を済ませており、本条例においても基準を満たしているとの説明でした。

議案第一八号、平成24年度富里市一般会計補正予算（第五号）について、障害児対策工事の内容についての質疑では、スロープ、手すり、多目的トイレ等を設置するもの。今後入学される児童の障害に応じては、点字ブロックやマーキング等を計画していくとの説明でした。

慎重に審査した結果、付託された全ての議案は可決しました。

（委員長 佐藤繁夫）

議員研修

議会運営委員会視察

期 日：平成25年1月30日及び31日

視察地及び視察事項

- 山口県光市議会
 - 議長立候補制度について

平成20年から議長・副議長立候補制を導入、いままで選挙は実施されていないが、候補者の所信表明等が行われ、意義深いとのことでした。
- 福岡県大牟田市議会
 - 議会改革等について

議員定数を28名から26名に減じたほか、議会基本条例を23年2月に制定し、より開かれた議会を目指して議会改革に取り組んでいるとのことでした。

空港対策特別委員会視察

期 日：平成25年2月7日及び8日

視察地及び視察事項

- 那覇市内大型商業施設等
 - 大型商業施設と地域振興について

空港周辺の観光振興策の先進事例である沖縄振興特別措置法に基づく国内唯一の路面免税店を視察。
- 那覇空港
 - LCCターミナル
 - 航空貨物取扱施設について

成田国際空港でも急激に便数がふえつつあるLCCへの対応として貨物施設を改装した専用ターミナルを設置している那覇空港を視察。

一般質問

通告項目（会派代表）

市民クラブ

- 平成25年度施政方針について

公明党

- 市長の政治姿勢について
- 平成25年度予算編成について

とみの風

- 平成24年度施政方針について
- 平成25年度施政方針について

質の
は身
文自
本者
問稿
原稿
によ
す。

通告項目（個人）

大川原きみ子

- 高齢者福祉について
- 教育行政について
- 男女共同参画の実践について

高橋祐子

- 過去の質問と要望の経過と関連事項について
- 富里市のラスパイレス指数について
- スイカロードレースの経済効果の検証について
- インフラの中長期的な維持管理・更新費について

戸村喜一郎

- 富里市支線交通実証運行計画について
- 都市計画道路について
- 自主防災組織の新事業について
- 酒々井インター周辺地域の土地活用について

井上 康

- 公共施設（箱物）の老朽化対策について
- 児童通学路について
- 福祉関係について
- 道路問題について

高橋益枝

- 福祉関係について
- 道路問題について
- 富里市支線交通について

佐藤繁夫

- 教育の諸問題について
- 防災、危機管理について

柏崎のり子

- 生活保護の引き下げについて
- 高齢者施策の対策について
- 企業立地促進条例の見直しについて

窪田 優

- 「富里市選挙に関する意識調査」結果について
- 児童生徒の政治への関心と選挙について

※佐藤繁夫議員の一般質問本文については、本人の申し出により掲載しませんでした

市民クラブ
鈴木英吉

問 第二次実施計画について



答 六つの目標計画に沿って策定しております

問 平成25年度当初予算についての中で、健康福祉施策については。

答 新保健センター等建設事業は、平成27年度中の供用開始に向け、実施設計業務委託料を、健康増進計画策定事業は、健康増進計画策定委員会報償や策定委託料を計上しました。また子育て支援施策については、子ども・子育て関連三法に基づき、調査を行い、高齢者施策は、敬老会事業にかえて、高齢者地域コミュニティ形成事業として予算計上しました。

問 生涯学習と教育については。

答 「創年セミナー」や「生涯学習アシスト事業」を実施し、学校・家庭・地域の連携強化により放課後子ども教室の推進、家庭教育の充実を図ります。また生涯学習の拠点となる社会教育施設の充実や文化の振興として旧岩崎久彌末廣別邸保存活用事業などを推進してまいります。

問 産業経済の振興については。

答 農業施策については、担い手の育成や新規就農者への支援、すいかの里生産支援事業等産地維持に努めます。

問 環境施策と防災減災対策については。

答 小型合併処理浄化槽補助事業、住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を継続事業とし、防災減災対策は、住宅の耐震診断及び耐震改修補助、リフォーム補助事業を継続事業として実施します。

問 都市基盤整備については。

答 幹線道路の整備として、酒々井インターと市道を結ぶバイパスとベイシアからの都市計画道路の整備を予定しています。

公明党

布川好夫

問 本市の人口減少対策について



答 地域産業の活性化や雇用創出の対策を図ります

『市長の政治姿勢について』

問 少子化対策について。

答 子育ての相談、一時預かりの場をふやすなどの地域の子育ての充実及び待機児童の解消などへの取り組みについて、地域ニーズに応じた多様な子育て支援を、計画的に推進し安心して子供を産み、育てることができる環境づくりに努めます。

問 酒々井プレミアム・アウトレット開業における本市に与える影響について。

答 本年4月10日の酒々井インター開通にあわせて、最大一二の店舗が出店するアウトレットが4月19日にオープンする予定です。大規模商業施設が開業により、首都圏からの買い物客や成田空港利用者の観光スポットとして大きな集客が見込まれますので近接する本市にとっても新たな雇用の創出や観光客等の流入に期待が持てると思っています。

問 市内から成田イオンまで土日は運行しているの、酒々井アウトレットまでのアクセスも考えは有りませんか。

答 今後検討してまいります。

『平成25年度予算編成について』

問 選挙投票率向上について。

答 北部コミュニティセンター内に開設する期日前投票所を休日だけでなく、平日にも開設するなど、投票機会の拡充を図るよう検討します。

問 高齢者安心緊急通報について。

答 一人暮らし高齢者が増加する中で利便性を向上させ制度の改善等に努めます。

問 がん検診のさらなる充実について。

とみの風
五十嵐博文

問 団地の道路補修は予防保全型に転換し延命化を



答 計画的に進めたことから、検討します

『新アクセス構想について』

問 新駅設置で一番重要は「思いと財源」思いを形にする一歩として、新たなまちづくり構想図をテーマにしては。

答 提案について、前向きに考えます。

『地域福祉計画について』

問 範囲も広く、明らかな成果が困難なため「モデル地区」を定めては。

答 提案は有効な手法と考えます。

『企業誘致について』

問 現行の各奨励金について、どのように評価しているか。

答 十分に効果があると思っています。

問 各奨励金は工業団地が対象だが、酒々井インター周辺等の地区計画導入区域も期間延伸とともに拡大を図り、立地促進に積極的な姿勢を示すべき。

答 諸条件等も考え、調整していきます。

『幹線道路の計画的整備・維持補修について』

問 補修箇所確定後、職員が設計し入札等により施工者確定後着手。一件当たりの労力は負担である。一年もしくは半年の一括発注を導入しては。発注の改善で職員の負担軽減から他業務への転換と、工事スピードや予算の効率性が生まれる。

答 議員提案について検討します。

『第一次実施計画について』

問 情報公開は、どのように考えるか。

答 事前評価の公開については、平成24年度内目標に実施していきます。

問 再評価により課題を抽出し、次年度目標を定めるべき。

答 そのサイクルとなっていくと思います。

大川原きみ子

問 高齢者見守りネットワーク協定について



答 ネットワーク確立を目指したいと考えます

問 平成25年1月現在六五歳以上の人口一万三八人、率にして二〇%を超え、27年は二三・七%となります。すぐ目の前に迫る高齢化に対して、高齢者見守りネットワークの構築が急務と考えますが、取り組みについて伺います。

答 より多くの方の目で高齢者を見守る体制の強化を図るため、ライフライン業者や商工事業者との協定締結による協力体制の確立が急務と考えております。組織的な体制が図れるよう、地域社会資源を取り込んだ見守りネットワークの確立を目指していききたいと考えてます。

『福祉委員制度について』

問 民生委員は広範囲に地域の重要な地域福祉を担っており、今後高齢化が急激に進む中、日常生活レベルの相談見守り支援・認知症対策に地域単位の福祉委員制度の導入について伺います。

答 今後、高齢化が進むことが明らかとなつていくことを踏まえ、制度の導入を検討する必要があると考えてます。

『教育行政・アレルギーについて』

問 学校給食におけるアレルギー対応の取り組みについて伺います。

答 「学校給食に係る食物アレルギーチェックリスト」をもとに対応します。



地域で支える見守りを
(資料) 八街市高齢者見守りネットワーク

高橋祐子

問 スイカロードレィスの経済効果の検証について



答 特に行っておりません

問 事業を正確に把握することは絶対に必要と思うが、今後検証する考えは。

答 本市を訪れる大勢の方々が使う経費は多岐にわたるので、検討課題とします。

『富里市のラスパイレース指数について』

問 富里市のラスパイレース指数は。

答 一〇九・五です。地方交付税が減り、人件費削減については職員の組合の理解を得なければならぬのかなと思っています。

『インフラの中長期的な維持管理・更新費について』

問 国からの、しっかりと把握しているか、とのアンケートに対する本市の回答は。

答 把握できていない部分もあるという回答をしました。

『これまでの質問と要望の経過について』

問 災害時相互応援協定を早期締結すべき。

答 六自治体と調整中ですが、締結の目途はまだ立っていません。

問 災害時要援護者名簿の作成期限は平成24年度内。登録者は対象者約五、〇〇〇人に対し一六人。今後の手順、完了予定は。

答 文書を各家庭に送り同意を得るなどし、5月中旬作成、完了を予定しています。

問 本市の特定疾患見舞金は印旛管内市町で最低支給額。他市の水準にしてほしい。

答 検討してまいります。

問 成人女性へのH P Vワクチン接種を。

答 専門機関からのデータなど情報を見ながら様々な観点から検討してまいります。

問 根本名N T入り口の右折レーン設置を。

戸村喜一郎

問 市支線交通実証運行計画について



答 4月1日から実証運行をスタートします

問 実証運行事業者選定の経緯は。

答 さとバス及びデマンド交通運行業務について、それぞれ企画提案型のプロポーザル方式で、業者の選定を行いました。

市が予定している実証運行の形態を提示した上で、仕様に基づく合理的なダイヤ設定、安全性に対する取り組み、乗務員への教育体制、災害や事故発生時の体制マニュアルの整備、受託後の組織体制運行に係る見積もりなどについての企画提案書の提出を受け、各審査項目の合計点数により選定する方式としました。

実証運行計画の検証は、六カ月単位で三回の検証を行う予定です。

『自主防災組織の支援事業について』

問 対象とする組織と支援の内容は。

答 地域と一体性を有する大きさが効果的と考え、避難所となる小学校の地域を単位とした自主防災組織を考えています。

防災訓練や防災講習会等の活動支援と活動に必要な資機材の整備に対する支援を進めます。

『酒々井・C周辺の土地活用について』

問 中・長期的に見た周辺地域の土地利用構想が必要と思うが。

答 周辺地域は、都市マスタープランの土地利用方針で、新市街地及び開発構想検討候補地としての位置づけがあり、今回の市街化調整区域の土地利用方針案では、インター周辺開発誘導ゾーンに位置づけています。

井上 康

問 市の建物（学校や庁舎等）の老朽化対策は



答 緊急性の高い施設から計画的に実施します

『公共施設（建物）の老朽化対策は』

問 市の建物の老朽化が進んでいます。修繕や建てかえ等に関して、今後の市の計画はどのようになっていますか。

答 老朽化度合いを勘案し、緊急性の高い施設から計画的に実施します。

問 市の財政が厳しい中、これからは古くなったら建てかえる考えから、新築や建てかえは極力控え、今ある施設を長く大事に使っていく「長寿命化」が基本となります。建築物の維持管理に関して専門知識を持った部署が「一元管理」したほうが合理的ではないですか。

答 情報の一元化は考慮すべき課題です。

問 今後急速に老朽化する施設をどう維持していくか、今後三〇年間の計画や方針を打ち出して、わかりやすい説明を加えて市民の皆さんへ提示し共有することが大事だと思いますが、市のお考えは。

答 財源の裏づけが難しい中で計画を公表するのは難しい面があります。しかし情報公開は大事であり、必要と感じます。

『児童通学路、危険箇所への対策は』

問 小学校と中学校の児童通学路、危険箇所の点検がなされました。結果と対策は

答 市内三八カ所を点検し、信号機の設置や横断歩道の整備など対策案を取りまとめました。主な対策は平成25年度に実施される予定です。

問 長年PTAや区長・自治会長さん等から市長や教育長宛てに要望が寄せられておりました。これらの要望は今回の対策の中におおむね盛り込まれていますか。

答 はい、盛り込まれています。

高橋益枝

問 少子化対策について



答 今後、地域ニーズに応じた計画を策定します

問 認可外保育について広島県尾道市に視察に行きました。認可外保育施設が一五施設あり、市が補助を出しています。待機児童ゼロになっています。市としてはどうですか。

答 「子ども・子育て関連三法」に基づき、多様な子育て支援のための計画を策定します。

問 病児・病後児保育は、茨城県神栖市で実施していますが市としてはどうですか。また、実施しているところは。

答 平成26年度まで一施設を計画目標として実施できるように努めます。成田市二カ所、佐倉市二カ所あります。

問 チャイルドシートは道路交通法で必ずつけなければならないとなっています。神栖市では上限一万円で五〇パーセントの補助金を出しています。

答 東庄町・芝山町では実施しています。今後の検討課題とします。

問 乳幼児のおむつ助成制度については。香取市は五、〇〇〇円支給されています。

答 旭市はゼロ〜一歳まで三、〇〇〇円、香取市は五、〇〇〇円支給されています。

『老朽化した橋について』

問 新橋の観音堂の前の橋について。

答 目視等による点検調査等を実施し、継続して経過観察していきま



ごみの撤去作業（新橋地先）

柏崎のり子

問 生活保護引き下げは暮らしの最低基準後退



答 地域等により世帯への影響は様々と聞いてます

問 生活保護受給世帯の現状認識と引き下げの影響について把握していますか。

答 国の基準に従い支給しており最低限度の生活は保障されているものと認識しております。まだ、国からの通知はありませんが報告書では生活扶助基準と生活実態との比較の結果、世帯員の年齢、世帯人数、居住する地域により各世帯への影響は様々であるとされております。

問 保護基準引き下げは、年金、地域別最低賃金、税金の課税基準、国保税の減免、就学援助、職員の賃金まで影響が及びます。認識されていますか。

答 影響は三四項目あるとし見直しに関わるものと思われ、市町村独自に実施しているものにも及ぶと言われております。

問 特に子供の教育への影響です。就学援助制度（憲法二六条）は生活保護基準に規定を設けています。本市の準要保護は保護基準の一・五倍として対応しています。が基準が下がれば制度の対象から外されてしまいます。生活保護法第六条二項規定を遵守する立場から、現在の保護基準を引き上げなければ教育を受ける権利は保障できなくなります。

答 一部影響が出るものと考えられるが国は及ばないようにはなっています。国の動向を注視したいと思っています。

問 市長におかれましては国に対し保護基準を引き下げないこと。国の保護費負担を現行七五％から一〇〇％負担にするよう政府に要求していただきたい。

答 国は地方の負担でと言うが地方では無理なのでこれからも要望していきます。

窪田 優

問 若年層の投票率向上に「模擬投票」の実施を



答 有効と思うが他市の事例を踏まえ研究します

問 平成23年度「富里市選挙に関する意識調査」回収率は投票率同様、二〇代が低い結果でした。また、市長選挙、市議会議員選挙に行かなかった方の理由の上位に①候補者や政策がわからない。②誰に投票しても同じ。③選挙で政治が良くなると思わない。④適当な候補者がいない。などとなっています。選ばれる側の責任もあります。議会に傍聴に来てくださ

いより、議会が自ら説明会を行うなど市民に近づく責任があると思っています。将来の有権者が関心を高めるために「未成年者模擬投票」を成人式実行委員の方々にお願ひできませんか。

答 社会教育の一環として考えられるが一〇名ほどの実行委員でそれを仕切ることにはできないと考えています。

『児童生徒の政治と選挙の教育』

問 学校における選挙と政治の教育はどうされていますか。

答 六年生は社会科で市民の願いが反映される仕組み、国会の動き、選挙の重要性を学び、中学では公民の分野で民主政治の仕組みや政党の役割、政治参加の意義を学習します。生徒会選挙を通して選挙を学ぶよい機会になっています。

問 小学校高学年以上の生徒に最も身近な市議会の傍聴も実現できませんか。

答 ご提案は検討させていただきます。

問 新学習指導要領も大変ですが、思考、応用力を養う方法としても学校における模擬投票実施をお願いしたい。

答 全国的な事例を参考にすると研究の余地はあるものと思っています。



未来を担う子供たちが 市の今・将来を質問

富里市市制施行一〇年記念 子ども議会

1月18日、市制施行一〇周年を記念し、市議会議場において、子ども議会を開催しました。
市内小学校の一六名の児童が、子ども議員として市の今・将来について、普段思っていること、疑問に思っていることなどを質問し、市長・教育長等が答弁しました。
また、会議は実際の市議会と同様に行われ、会議の進行を、子ども議員から選出された西岡優希議長・松谷智広副議長が務め、市議会さながらの真剣な質疑答弁が展開されました。

一般質問

通告項目

- 松岡龍之介（富里小学校六年一組）
(1) いじめの対応について
- 星 瑤（富里小学校六年三組）
(1) 税金の使われ方について
- 栗田桃子（富里第一小学校六年一組）
(1) 高齢者福祉について
- 戸塚夏萌（富里第一小学校六年一組）
(1) 障害を持つ方々への福祉について
- 平野 駿（富里南小学校六年一組）
(1) いつでもどこでも安全・安心に遊べる遊び場の確保について
- 平松航輝（富里南小学校六年三組）
(1) 市長さんがほこれるものはなにか
- 渡邊稜雅（七栄小学校六年一組）
(1) 水が不足した時の供給の仕方について
- 松谷智広（七栄小学校六年二組）
(1) 水道管の修理について
- 細渕亜優（洗心小学校六年一組）
(1) 農業の振興について
- 加藤穂乃佳（洗心小学校六年一組）
(1) 道の駅について
- 西岡優希（日吉台小学校六年一組）
(1) 各家庭への太陽光パネルの設置について
- 石橋和樹（日吉台小学校六年三組）
(1) 富里循環バス利用について
- 早川ルナ（根本名小学校六年一組）
(1) 公園の遊具の種類について
- 鈴木佑麻（根本名小学校六年一組）
(1) 公園の整備について
- 小川実伶（浩養小学校六年一組）
(1) 男女共同参画について
- 細田 奏（浩養小学校六年一組）
(1) 市民活動推進課とはどんなことをする課かについて

子ども議員の声

松岡龍之介

富里小学校
六年一組

市議会での貴重な体験

ぼくは、富里市役所で行なわれた、「市制施行一〇周年記念子ども議会」に出させていただきました。市議会に出て思ったことは、本物の議員さんが富里市をよりよくするためにとても大変なことをがんばっているんだということです。この経験を生かしてぼくも富里市のためにできることがあれば役に立ちたいと思います。そして、将来、ぼくも富里市の議員になつて富里市をもっと住みやすい街へと変えていけたらうれしいと思います。

星 瑤

富里小学校
六年三組

経験

この子ども議会を通して、市長さん達のいろいろなお話を聞くことができ、緊張しながらも楽しみながら勉強することができました。
また、子ども議会に出たことによって、政治や税金の仕組みに興味がわき、ニュースなども注意して見るようになりました。
そして、このように、子供も市と関わっているんだ、と改めて感じました。
私も将来、市や政治と関わっていける大人になりたい、と思いました。

栗田桃子

富里第一小学校
六年一組

子ども議会に参加して

福祉がどれだけ進んでいるか、資金はどれだけ使われているかなど、いろいろなことが詳しくわかりました。他の学校の代表者の質問もとてもわかりやすく答えてくれていて、生活の中で利用しているものの使われ方、生まれ方がわかりました。
子ども議会で知ったことは、これからの生活にとっても役立つと思います。生活の中でたくさん知ったことを知っていききたいです。

戸塚夏萌

富里第一小学校
六年一組

初めての体験

私は、子ども議会に参加して、よい体験をさせてもらったと思っています。緊張しましたが気がになっていることを聞くことができ勉強になりました。

この議会のおかげで障害を持つ人たちへの支援などの状況を知ることができました。
富里市にボランティア団体が、たくさんあってよかったと思っています。
この体験を社会に出た時に役に立てたいと思います。

平野 駿

富里南小学校
六年一組

子ども議会に出て

今回富里市市制施行一〇周年記念子ども議会に出席させていただき、皆の前で自分の考えを述べる事ができたということは、ぼくにとつてとても貴重な体験でした。緊張感の中始まった議会は、テレビで見たとような感じで、どこの学校の議員も立派でした。ぼくも堂々とがんばろうと思い、質問席に立ちました。

足がガクガクふるえていましたが、何とか自分の思いを伝えることができました。この場を与えてくれた皆さんに感謝しています。

平松航輝

富里南小学校
六年三組

初めての貴重な体験

議員席に座った時、ものすごい緊張感が全身に広がり、手に汗をにぎるほど、緊張した。学校を代表して選ばれたのだから、しっかりやろうという目標を持って、議会に参加した。
話し始めた時、自分の質問は、おかしくないか心配になったが、市長さんが、ぼくのほうを見て、優しい声で答えてくださったので、緊張がほぐれて、安心した。
貴重な体験ができてよかった。

渡邊 稜雅

七栄小学校
六年一組

子ども議会に行つて

ぼくはもともと人と話すことが苦手で、学校の発表が苦手でした。だけど議会では、しっかり質問ができたので少し自信ができました。また、実際に行つてみないとわからない議会の仕組みについて知ることができました。知識の幅が広がり、とてもいい経験になりました。この経験を生かし、学校で自分から発表できるようにしてみたいと思います。

松谷 智広

七栄小学校
六年二組

貴重な経験

ぼくは、子ども議会で前半は副議長、後半は議長を務めました。議会という正式な場所での質問をするということ、とても緊張しました。特に緊張したのは、会のまとめの議長の言葉でした。難しい言葉も多かったのですがうまくいか心配でしたが、練習を何度も繰り返ししたので、大きな失敗もなくできて本当によかったです。大変なこともあったけど、貴重な経験ができて本当によかったです。

細渕 亜優

洗心小学校
六年一組

子ども議会の感想

先日の子ども議会では、市長さんや教育長さんなどが近くにいらしたので、とても緊張しました。それでも、学校の代表として、一生懸命発表しました。

発表の時も、できるだけつかえないように練習したのですが、本番では、少しつかえてしまいました。それがちよつと残念でした。学校や地域でもこの議会で学んだことを生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

加藤 穂乃佳

洗心小学校
六年一組

子ども議会で勉強になったこと

私が、子ども議会を体験して勉強になったことは、発言をするときはマイクがあつても大きな声ではつきり言うことです。

私は学校での発表のとき、大きな声ではつきり言えませんでした。ですが、議会を体験して大きな声ではつきり言うことの大切さを知りました。今度は、議会で学んだことを中学へ入学してからも生かしていきたいと思っています。

西岡 優希

日吉台小学校
六年一組

子ども議会を体験して

議会では、太陽光発電など自分の意見を言える機会を与えてもらつて本当によかったです。また、再質問では、先生方がアドバイスをしてくれたり、局長さんにはげましてもらつたりしました。議長の仕事もできるかどうか心配でしたが、引き受けてよかったです。ふだん使わない言葉や議長の役割・意味などを知ることができました。この経験を大切にして、これからもいろいろなことにがんばっていききたいと思います。

石橋 和樹

日吉台小学校
六年三組

子ども議会の感想

子ども議会では、話し方が少し早くなつてしまいました。いくつか質問することができました。ぼくの質問は、バスの利用者向上対策と運賃収入の使い道についてでした。この質問に対して、市長さんにわかりやすく答えてもらいました。また、再質問にもちゃんと答えてもらつたので、こちらも、質問をつくつたかいがありました。ぼくは、この議会に出させてもらい、めつたにない体験をすることができ、よかったです。

早川 ルナ

根木名小学校
六年一組

子ども議会で

私は、公園の遊具について質問しました。四行の短い文でしたが、ゆっくりとはつきり言えるように練習しました。

私は本番で緊張していましたが、練習どおりにがんばりました。

少し早口になつたけど、大きな声で堂々と質問できました。

今回の子ども議会では私は、よい体験をさせていただくとともに、自分に自信ができました。ありがとうございました。

鈴木 佑麻

根木名小学校
六年二組

自分の経験になった子ども議会

ぼくは子ども議会に進んで立候補しました。なぜなら市長さんたちに会つて直接お話ししたかつたからです。

ぼくは、公園の整備について質問しました。公園の危険な所や、いつ・だれが整備しているのか質問しました。市長さんはぼくの質問にきちんと答えてくれました。うれしかったです。小学校最後の年なので、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

小川 実侑

浩養小学校
六年一組

初めての議会

私は、初めて議会に出ました。私の前の人と呼ばれ、次に出番だと思つとすぐドキドキしました。自分の名前が呼ばれ、質問する席に行つて質問を始めました。質問をしている時は、手や足がすぐふるえました。そして質問が終わると、とてもほつとしました。自分なりに上手にできたと思います。

私は、いい体験ができてよかつたと思いました。

細田 奏

浩養小学校
六年一組

はじめての子ども議会

私は、初めて市の議場の中へ入つた時に、こは今まで見たことはないけれど、とてもきれいだなと感じました。

リハーサルの時にとつても緊張したけれど、練習をしていると慣れてきたので言いやすかつたです。本番の時には、ちよつと慣れていたので普通に話すことができました。帰るときにはとてもすつきりしていました。

今日、体験したことを、これからの生活に生かしていきたいと思います。

※本文は本人の執筆によるものですが、用字は編集しています。

議会を傍聴しませんか

6月定例会は6月3日(月)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の様子は市民課ロビー(市庁舎一階)のテレビやインターネットでもご覧いただくことができます。

請願陳情の提出はお早めに

6月定例会で審議される請願(陳情)書の提出期限は、平成25年5月24日(金)午後5時です。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

ご意見・ご感想をお寄せください!

議会報を読んで感じたことなど、皆様のご意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-6492 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

編集後記

昨年12月定例議会から、インターネットを経由して議会の生中継が配信されたのに続き、今3月定例議会から中継録画も配信されるようになりました。

これで、議会の傍聴においていただくのが難しい方でも、ご自宅で好きな時間に議会の様子を音声と動画で、見て聞いていただくことができるようになります。本紙、議会報「こんにちは」とみさと議会です」とあわせてごらんいただくことで、皆様により深く議会の内容をご理解いただける環境が整つたわけです。これは多くの市民の皆様からご要望いただいております。

今回の議会報では、平成25年度予算の内容や予算審査特別委員会の内容、注目の事業(新保健センター等建設、学校給食センター施設統合等)、また1月18日に開催された子ども議会の参加者の声を取り上げられています。今後も議会の充実に向け委員一同努力してまいります。

(副委員長 井上 康 記)